

令和 5 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I 類	I 類 A事業所のみを有する特定事業者
	II 類 B事業所を有する特定事業者(III 類の事業者を除く)
	III 類 C事業所を有する特定事業者
	IV 類 任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	株式会社ルネサンス			
所在地	東京都墨田区両国2-10-14両国シティコア 3F			
事業者番号	2032			
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	2,152	kL/年		
大規模小売店舗面積 (単独で1,500kL未満で延床 面積10,000㎡以上の事業所)		㎡		
産業分類名 (中分類)	80 娯楽業			
分類番号 (中分類)	80			
事業活動の 概要	事業内容	会員制フィットネスクラブ運営		
	区分	企業		
	前年度	資本金	221	百万円
		従業員数	1,454	人
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)				

（3）県内に設置している事業所

（自動転記）

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	203200	スポーツクラブ ルネサンス 北朝霞	2,152
B、C事業所			
合 計			2,152

（4）公表方法

○	インターネット利用による公表	ア ド レ ス	https://www.s-renaissance.co.jp/news/
	事業所での備え置き (複数可。書ききれない場合は別様としてください)	閲 覧 場 所 1	
		所 在 地 1	
		閲 覧 可 能 時 間 1	
		閲 覧 場 所 2	
		所 在 地 2	
		閲 覧 可 能 時 間 2	
	その他		

（5）公表の担当部署

	名 称 (複数可)	連 絡 先	
		電話番号	E-mailアドレス※
1	経営企画部（パブリックリレーションチーム）	03-5600-5411	ml_pr@s-renaissance.co.jp
2			
3			

※ 事業者のアドレスとする（個人が特定できるアドレスは記入しないこと）

2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

<大方針>
 株式会社ルネサンスは、環境にやさしいクラブ運営を心がけることにより地球温暖化防止に貢献します。

<基本方針>
 全事業所で、エネルギー合理化を推進することにより省エネルギーを実現します。

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制

経営責任者	地球温暖化対策推進者	事業所名	支配人
代表取締役社長執行役員	施設開発部 施設管理チーム	吉川クラブ	支配人
		ふじみ野クラブ	支配人
		吉川美南クラブ	支配人
		イオンタウンふじみ野クラブ	支配人
		浦和クラブ	支配人
		蕨クラブ	支配人
		新所沢クラブ	支配人
		北朝霞クラブ	支配人
		北戸田クラブ	支配人
		春日部クラブ	支配人
		元氣ジム蕨	管理者

4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO₂換算（t-CO₂）

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂	3,691	4,297	4,254		
その他ガス					
温室効果ガスの計	3,691	4,297	4,254		

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

令和 **5** 年度

事業者番号	2032	事業所番号	203200
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	スポーツクラブ ルネサンス 北朝霞	前年度における事業所数	11
代表事業所所在地	市区町村	朝霞市	
	字・地番	西原1-2-2リーヴ北朝霞ビル2F	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	80 娯楽業		
分類番号(中分類)	80		
事業活動の概要	会員制フィットネスクラブ		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間		2	年度	～	6	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準となる排出量	4,404	t-CO ₂	基準となる原単位	0.0024 t-CO ₂ /人
	平成31年度二酸化炭素排出量原単位(0.0024t-CO ₂) (県内利用者全体)を基準として、令和6年度までに合計5%の削減を目指す。					
	その他ガス					

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間		7	年度	～	11	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準となる排出量		t-CO ₂	基準となる原単位	
	その他ガス					

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	スポーツクラブ ルネサンス 北朝霞	朝霞市西原1-2-2リーヴ北朝霞ビル2F
2	スポーツクラブ ルネサンス 北戸田	戸田市新曽2160
3	スポーツクラブ ルネサンス 春日部	春日部市粕壁3-8-1 わいわい春日部パーク4F
4	スポーツクラブ ルネサンス 浦和	さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-20
5	スポーツクラブ ルネサンス 蕨	蕨市中央1-19-11
6	スポーツクラブ ルネサンス吉川美南	吉川市美南3丁目25-1 イオンタウン吉川美南東街区3F
7	スイミングクラブ ルネサンス 新所沢	所沢市美原町2-2966
8	スポーツクラブ ルネサンス・イオンタウンふじみ野	ふじみ野市福岡2-1-6 イオンタウンふじみ野1F
9	スイミングクラブ ルネサンス 吉川	吉川市吉川1445
10	テニススクール ルネサンス ふじみ野	ふじみ野市うれし野2-16-1 LCモールうれし野3階
11	ルネサンス 元気ジム 蕨	蕨市中央1-20-12
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計 画 期 間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	1,864	2,170	2,152		

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

		計 画 期 間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂	基準 4,404	3,691	4,297	4,254		
前年度比 (%)		—	16.4	-1.0		
基準となる排出量に対する 削減率 (%)		16.2	2.4	3.4		
その他ガス	非エネルギー起源CO ₂					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		3,691	4,297	4,254		

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO₂）

CO₂換算 (t-CO₂/指標)

		計 画 期 間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位	基準 0.0024	0.0019	0.0025	0.0022		
前年度比 (%)		—	30.6	-12.7		
基準となる原単位に対する削減率 (%)		18.8	-6.1	7.5		
活動規模の指標	単 位	1,894,306.00	1,688,006.00	1,915,274.00		
利用者	人					

(4) エネルギー起源CO₂排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	コロナ感染拡大のため、休会者、退会者が多く施設利用者が減少した。 外気の取り入れを過剰にする必要があったため、空調などの負荷が大きかった。
令和3年度 (2021年度)	新規オープンのお店の影響で来館者数が大きく増加したためCO ₂ 排出量は増加した。 既存クラブの高効率空調への更新などの効果でCO ₂ 排出量原単位は低減した。
令和4年度 (2022年度)	徹底した室温管理の実施。 空調フィルター洗浄や薬品洗浄などを実施することによる、空調負荷軽減。 これらの積み重ねでエネルギー使用量とCO ₂ 削減に繋がった。
令和5年度 (2023年度)	
令和6年度 (2024年度)	

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区分 番号	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	110300	一般管理事項	11_計測及び記録の管理	エネルギーの毎月の使用量を前年度と比較し、データを保管把握する。	R1以前	R1以前	
2	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	事業所ごとの利用原単位を、前年比較し数値が大きく変化した時は原因確認し対応する。	R1以前	R1以前	
3	120100	熱源設備・熱搬送設備	12_燃焼設備の管理	ボイラー等、季節(気温)に合わせた運転開始時間の変更。	R4	R4	
4	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	空調の基準温度を決め、設定温度を変更した時に一定時間後に基準の温度になるようにした。	R4	R4	
5	130200	空気調和設備・換気設備	13_空気調和設備の効率管理	フィルター清掃の実施	R1以前	R1以前	
6	130200	空気調和設備・換気設備	13_空気調和設備の効率管理	フィンの薬品洗浄の定期実施	R4	R4	
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

(※希望者のみ記載)

自由記述欄